

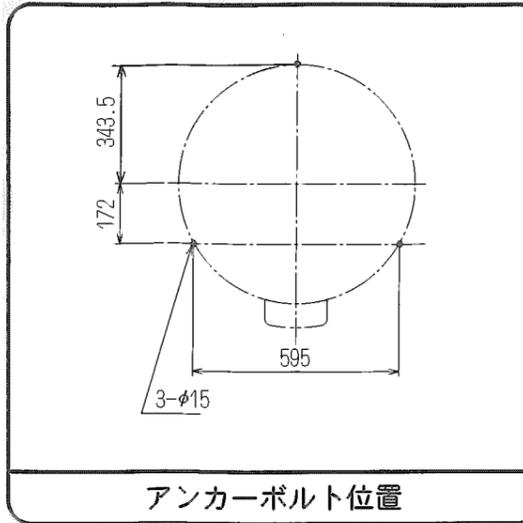
HITACHI

日立電気温水器

工事説明書

水質注意

塩分・石灰分・イオウ分・その他の不純物を多く含有している水質のとき、または純水、イオン交換水の場合は温水器を使用しないでください。
井戸水等を使用して、滅菌器を設置する場合、蛇口での残留塩素濃度が0.5ppm以下となるように滅菌器を調整してください。



適用機種および仕様

据付場所	型式名	貯湯量	満水時質量	幅	奥行	高さ	ヒーター容量	騒音値 (ボイラ運転時)	
戸建住宅用	屋外・屋内兼用タイプ	BE-C46A	460L	約529kg	684mm	760mm	2056mm	5.4kW	42dB(A)
		BE-C46A-100V							

安全上のご注意

警告

-  ●アース工事は必ず行ってください。
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
-  ●温水器の近くにガス類や引火物を置かないでください。
発火することがあります。
-  ●漏電遮断器の動作確認をしてください。
漏電遮断器が故障のまま使用すると、漏電のときに感電する恐れがあります。
●深夜電力契約の場合は昼間用電源に漏電遮断器を必ず取付けてください。
漏電のときに感電する恐れがあります。

注意

-  ●凍結防止対策を行ってください。
・配管が破裂してやけどをすることがあります。
・機器が凍結し、破損することがあります。
- 設置床面の防水、排水処理工事を行ってください。
水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。
- 脚をアンカーボルトで固定してください。
本体が倒れて、けがをすることがあります。

据付及び附帯工事をされる方へ

据付工事及び附帯工事は、必ず専門の工事業者により行ってください。また、必ず本書の注意事項を守ってください。これらが守られていない場合の事故については責任を負いません。工事完了後は、本書をお客様に渡し、保管するようにしてください。

別売部品

部品名	必要員数	型式
リモコンコード 2芯 5m	1 (追焚きスイッチ用)	BERC-5M2
リモコンコード 2芯 10m		BERC-10M2
リモコンコード 2芯 15m		BERC-15M2
絶縁パイプ (ふろ用) 15A 0.5m	2	ZP-4S
絶縁パイプ (給水、給湯用) 20A 0.5m	2	ZP-3S
循環アダプター (L曲がり)	いずれか 1	BCAD-L
循環アダプター (ストレート)		BCAD-S
オートベント	必要に応じ 1 または 2	保温材なし AV-20A
		保温材付 AV-20AZ
給湯加圧ポンプ (40W)	必要に応じ 1	H-PB40FJ
減圧弁セット	1	減圧逆止弁 (RW-35S-800)
		逃し弁 (SD12S-800)
		安全弁 (SD11S2-001)
ホッパ	2	HOP-1

据付工事をされる方へ

1. 据付場所の選定

据付後の温水器移動は非常に手間がかかりますから据付場所の選定には十分ご注意ください。

注意事項

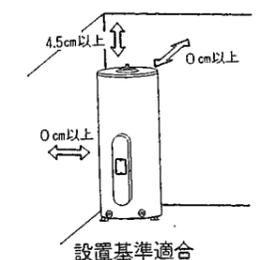
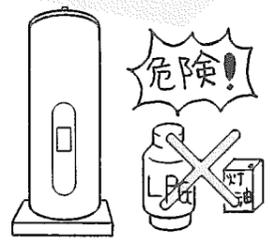
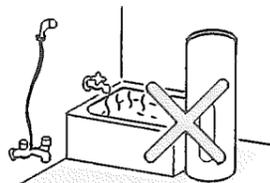
△注意 ① 周囲温度が-10℃以下となる場所には据え付けないでください。

- 本体の設置場所は、配管材料を少なくし放熱ロスを少なくするため、使用頻度の多い台所の近くをお選びください。
- できるだけ排水設備に近い所を選んでください。
- 湿気が多い所は避けてください。
- 特にお風呂の流し場には絶対据え付けないでください。漏電や感電のおそれがあります。

△注意 ① 温水器の設置床面が、万一水が漏れても支障のないように防水、排水処理された場所に据え付けてください。

△警告 ① 温水器は、ガス類や引火物の近くに設置しないでください。

- 基礎のしっかりした場所を選んでください。
 - タンク満水時には温水器が非常に重たくなります。コンクリートなどの基礎のしっかりした、重さを支え得る場所を選んでください。
- 不燃性の床、あるいは台上に設置してください。
- 保守点検に必要なスペースは必ず確保してください。
 - 本体前方の保守スペースは600mm以上必要です。
 - 本体右側面にはふろ配管接続の為にスペースを設けてください。
 - 温水器を小屋などに据え付ける場合は、温水器の幅および高さ以上の出入口を設けて搬出入が容易にできるような構造としてください。
- 密閉された室（機械室など）に設置する場合は、通気口などをもうけ密閉室にしないでください。
- 温水器本体と建物とのすきま寸法は、各都市の火災予防条例に従って設置してください。（右図参照）

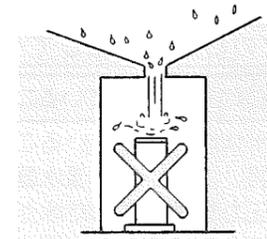
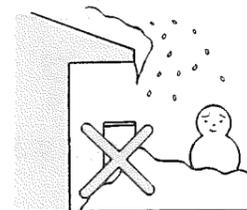


※オートベントを取り付ける場合には、構造上15cm以上必要です。

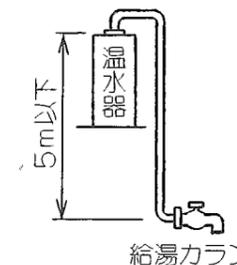
- 海岸の近くでは塩害で外装が短期間で錆びることがあります。このような場合、温水器周囲の雨覆い、風覆いを行ってください。
- この温水器は通常の雨水に対する配慮がなされていますので屋外に設置することが可能です。ただし、次のような場所には設置しないでください。

● 温水器が積雪で埋もれる場所

● 雨水が集中して落下する場所



- 水はけが悪く温水器の底面が水没する場所
- 海岸の近くで潮風の影響を直接受ける場所
- 集合住宅等への設置はできません。
- 給湯を使用する階と同じ階に温水器を設置してください。もし階下へ給湯する場合は、給湯カランの位置は温水器の上部よりも-5mまでとしてください。
- ソーラーシステムから電気温水器への給水は行わないでください。



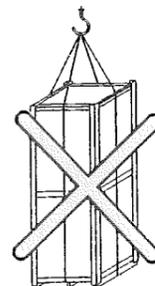
2. 開梱

- 出来るだけ設置場所の近くで開梱してください。（運搬上からも製品に傷をつけたりしません）
- 本体には、下記の部品が同梱されていますのでご確認ください。
 - 保証書×1
 - 取扱説明書×1
 - 工事説明書×1
 - アンカーボルト施工用型紙×1
 - 追焚スイッチ×1
 - 呼び水・試運転要領書×1
 - 水抜き要領書×1
 - ワタリ線（2本組）×1〔BE-C46A-100Vには付属していません〕

- 温水器を吊り上げないでください。木枠の釘抜け等により木枠が破損し、本体が破損する恐れがあります。製品を二階以上へ運搬する場合は、エレベータやロングリフト等に乗せて、転倒しないように実施してください。
- 開梱後の運搬には本体上面に設けてある取手と本体の下部の脚を使用してください。
- 本体を横にしたままで地面や物の上に置かないでください。



- 運搬には、前面を上にして本体上面および下面に設けてある取手を使用してください。（本体の給湯パイプ・給排水兼用パイプは変形破損等のおそれがありますので、持たないでください。）



3. 据付工事

△注意 ① 温水器を屋内あるいはベランダなどに据え付ける場合は、必ず完全な防水、排水工事をしてください。

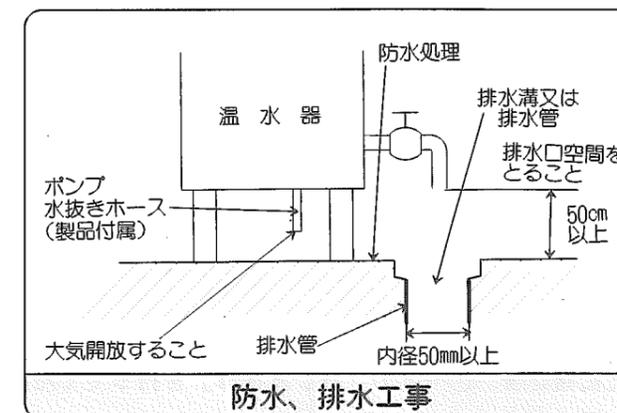
（タンク内や配管等からの万一の水漏れの時の2次災害防止のため）

- 温水器の本体は水平な床に真直ぐに立てた状態で据え付けてください。（傾斜許容限界2/100）

△注意 ① 設置にはアンカーボルト（M10またはM12）を使用して温水器を強固な床面に固定してください。

（地震等での転倒を防止します。）

- 本体の排水口と排水管の位置を合わせてください。



据付施工要領

製品の床面への固定は、必ず3本のアンカーボルトで脚を確実に固定してください。
 (ブロックやレンガの上に製品を置いただけの場合、地震等の際に製品が転倒して事故の原因となりますので、必ずしっかりした基礎の上にアンカーボルトで固定してください。)

1. 基礎工事

- 電気温水器の満水質量に耐える場所の選定および基礎工事をしてください。
- 床材(コンクリート、木質)によって固定方法が異なりますのでそれぞれの方法を参照してください。

建物の固定部の材質	図解	注意事項
コンクリート基礎 屋外		<ul style="list-style-type: none"> コンクリートの圧縮強度は18MPa以上
コンクリートスラブ コンクリート壁など 屋内		<ul style="list-style-type: none"> コンクリートの圧縮強度は18MPa以上 屋内設置の場合は防水堤工事を行う
木質床 屋内		<ul style="list-style-type: none"> 脚固定用の金具取付け位置は大引、ねた等強固なところを選ぶ

2. アンカーボルトの選定

アンカーボルトには、Jアンカーやメカニカルアンカーでも種々ありますが施工のしやすさと市販での入手のし易さから下表を参照して選定してください。

めねじアンカー 本体打ち込み式		内部コーン打ち込み式		おねじアンカー スリーブ打ち込み式		心棒打ち込み式	
	本体		コーン		スリーブ		心棒
拡張部		拡張部		拡張部		拡張部	
	全長	ドリル径	埋込み深さ		全長	ドリル径	埋込み深さ
M 12	50mm	18.0mm	50mm	M 12	100~120mm	18.0mm	50mm
M 10	40	14.5	40	M 10	80~100	14.5	40

(注)スリーブ打ち込み式を使用する場合、ネジ部の長さが出すぎないように埋込み深さで調整してください。

3. 電気温水器固定の手順

《必要工具》

- ハンマードリル、ダストポンプ
- ドリルビット(キリ) φ□mm (アンカーに適合するもの)
- ラチェットレンチ
- 専用打ち込み棒

コンクリート基礎またはスラブの所定の位置に温水器のアンカー位置を正確にわかりやすくマークする	付属の型紙により、アンカーボルトの位置を正確にマークしてください。	
マークしたアンカー位置に穴あけをする このとき穴あけ深さを確認しゲージを調整する		
穴あけ時の注意事項 穴の深さに注意 スラブに直角になるようにアンカーマーク位置に正確にあけること		
ダストポンプで穴内の切り粉が穴底に残らないように除去する 切り粉が残っているとアンカーの性能が悪くなる		
アンカーをコーンが脱落しないよう注意して直角に軽くたたいて挿入する		
アンカーに適応したハンマーで専用打ち込み棒を用いてアンカーを打ち込む		
アンカー3本の打ち込みが終わったら製品の脚をボルトで固定してください。なお、後方を差し込み金具を使用して固定する場合、最初に差し込み金具を固定しておいてください。		

配管工事をされる方へ (その1)

1. 使用部材について

■日立純正部品

- 逃し弁、安全弁、減圧逆止弁、オートベント、循環アダプター等は必ず日立純正部品を使用してください。

△注意 ① 純正品以外の循環アダプター等を使用すると、故障や事故の発生の恐れがあります。

- 純正品以外の部品を使用して、万一故障や事故が発生しても当社は責任を負いません。

■給水配管、給湯配管、ふろ配管

- 耐食性、耐久性、耐熱性の優れた材料を使用してください。(当該水道局で材質が指定される場合はこれに従ってください。)
- 給湯配管、排水管、ふろ配管は耐熱性の優れた材料を使用してください。
- 一般的には銅管を使用します。配管継手は銅または銅合金継手を使用してください。
- 機外の給水、給湯配管、ふろ配管は耐震性を考慮して、建物の固定配管(給水・給湯管)との接続部にフレキシブル配管を使用することをおすすめします。

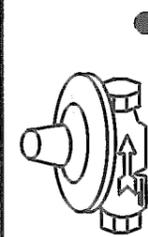
配管上の注意事項

- 配管を施工する前に配管内のごみは、きれいに清掃し温水器内にごみが入らないようにしてください。
- 給排水配管、給湯配管の配管接続作業は、必ずパイプレンチ2ヶを使用し温水器タンクに無理な力がかからない様十分注意してください。
- 配管の保温は冬期の凍結の問題もあり、確実に保温してください。
- 配管工用部材はシステムに適合した指定の別売品を使用してください。
- シャワーはサーモスタット式シャワーセットを取り付けてください。なお、シャワーセットの構造により出湯量が極端に少ない場合がありますので、最低必要圧力、シャワーヘッドなどの仕様を確認して選定してください。
- 全自動洗濯機に直接給湯配管することはできません。
- 一階に温水器を設置し、二階へのシャワー給湯をする場合、別売の給湯加圧ポンプを使用しないと出湯量が不足しますので、注意してください。給湯加圧ポンプを使用する場合は、「5. 特殊配管工事」の注意事項にしたがってください。
- 二階等に設置して階下に給湯する場合は「5. 特殊配管工事」の注意事項にしたがってください。ただし、階下への給湯は、温水器上部より、-5mまでとしてください。
- 逃し弁、安全弁の逃し管は、1/200以上の先下り勾配としてください。
- 温水器の給水側には必ず温水器専用止水せんを取り付けてください。
- ふろ配管の長さ、曲がり、は、温水器から15m、10曲がり以内にしてください。配管サイズは15Aで、耐熱・耐食性のある配管材(銅管・耐熱樹脂管・HT管など)を使用してください。また配管サイズ13Aをご使用の場合は温水器から6m、5曲がり以内にしてください。
- ふろ配管においてフレキシブル配管をご使用される場合は、片側0.5m以内にしてください。

2. 減圧弁方式 標準配管例

- やけど対策上、給湯カランは混合栓を使用してください。特に浴室では、サーモスタット付混合栓等の使用をお勧めします。
- 逃し弁は、お客様がメンテナンスを行いやすい位置に施工してください。
- 絶縁パイプは、0.5m以上のものを施設することが望ましい部品です。

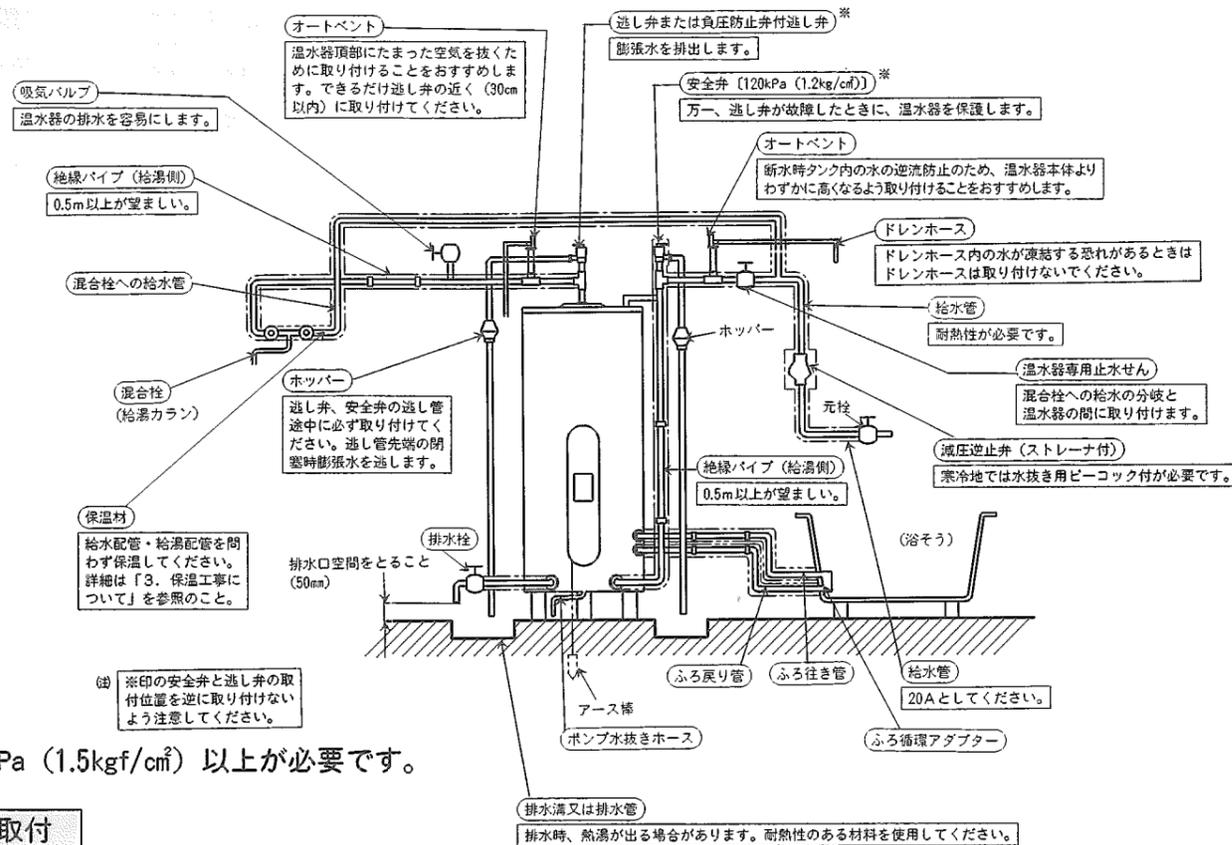
(注) ここでは標準システムを示していますが、各地の水道局により推奨システムが異なる場合があります。この場合は適宜システムを変更してください。



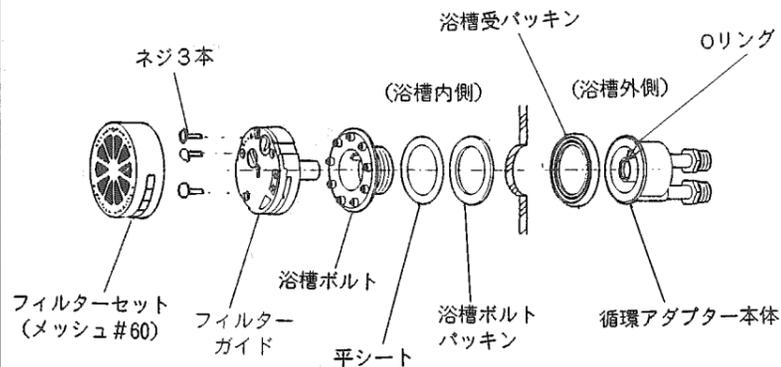
● 減圧逆止弁は逆止弁が内蔵されています。必ず水の流れと矢印の向きを合わせてください。

● 減圧逆止弁は必ず温水器の底部より高い位置で、且つ、逃し弁より低い位置に取り付けてください。

● 給水圧は0.15MPa (1.5kgf/cm²) 以上が必要です。

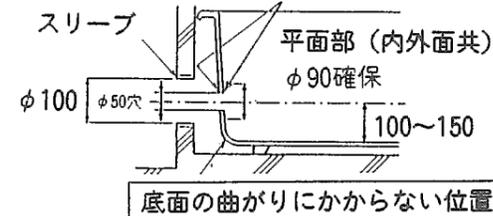


- 循環アダプターは純正別売部品を使用してください。
- 取付方法は、循環アダプターに同梱した工事説明書をお読みください。



<BCAD-L, BCAD-S>

バリを取り除く。パッキン当たり面は、凹凸が無いよう仕上げを行い、掃除する。(単位: mm)



底面の曲がりにかからない位置

配管工事をされる方へ (その2)

3. 保温工事について

- 温水器の配管が終了後、配管の水漏れがないか確認の上、保温工事を施工してください。
- 保温工事は配管内でのお湯の温度低下防止や、凍結防止のために行うものですから、良質の保温材を使用し、屋内の部分は、美観をそこなわないように仕上げてください。
- 屋外に出る部分の配管は、特に注意して施工してください。給水配管の元栓部分にも確実に施工してください。なお、屋外の配管はすべて保温工事終了後に防水用のために防水テープ等で完全に保護してください。
- 保温工事は給水配管、給湯配管、ふろ配管を問わず施工してください。
- 減圧逆止弁、逃し弁、安全弁も梱包の発泡スチロールを使用して必ず保温してください。
- 保温材の厚さは、発泡ポリエチレン保温材の場合で一般地20mm以上、寒冷地25mm以上を最低厚さの目安としてください。

(注) いずれも屋外等、雨の直接かかる場所は保温材が濡れないように防水テープ
その他で十分カバーしてください。

4. 凍結防止についてのお願い

保温工事がしてあっても周囲温度が0℃以下になると配管は凍結します。機器や配管が破損する場合がありますので適切な凍結防止対策を施工してください。

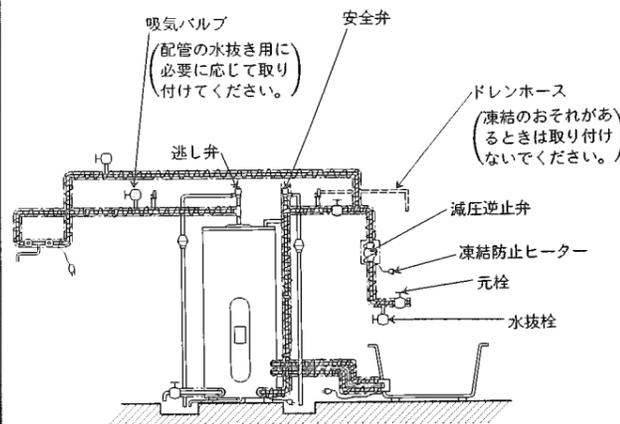
△注意 凍結事故を防ぐために地域の実情に合った凍結防止対策を必ず行って頂き、工事店様はご使用になるお客様に凍結防止上の操作手順を十分ご説明願います。

下記イ～ハのいずれかの工事を行ってください。

ふろ循環配管については、「イ. 凍結防止ヒーターを巻く方法」にて凍結防止を行ってください。

イ. 凍結防止ヒーターを巻く方法

- 凍結の恐れのある配管部分すべてに巻いてください。

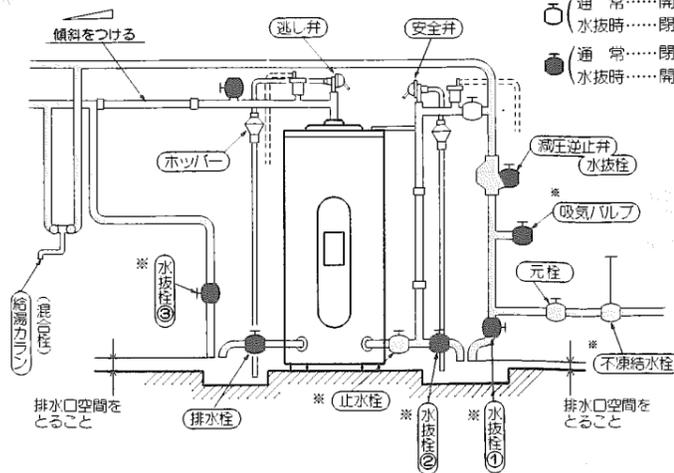


- 工事の詳細は凍結防止ヒーターに同梱の説明書を参照してください。
- 凍結防止ヒーターは何本も使用しますので、適当な位置にコンセントを設けてください。
- コンセントはヒーターコードの出口より高い位置に取り付けてください。低いと雨や水がコードをつたわりコンセントにかかるおそれがあります。

ロ. 配管内を水抜きする方法

- 給湯、給水配管内を水抜きし、凍結を防止する方法です。(温水器内の水は少しだけ抜きます。)

- 不凍結水栓以降の各配管内の水がすべて抜けるよう、水抜栓、吸気バルブを取り付けます。
- 温水器の給水口近くに温水器専用止水せんを取り付けます。(工事例)

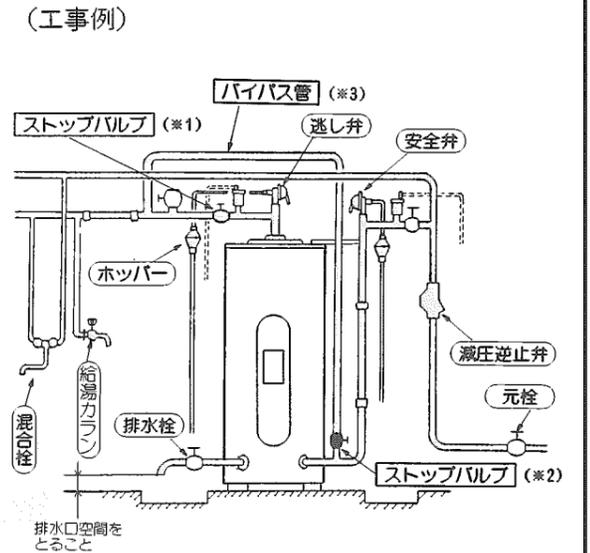


(注) この方法ではふろ循環配管の凍結防止にはなりません。

ハ. 水を少量流し続ける方法

- 各給湯カラン、給水栓から「糸引き」状態に少しずつ水を流し続けて、凍結を防止する方法です。

- 給湯カランから温水器内のお湯が流れ出てしまわないよう、バイパス管とストップバルブを取り付けます。

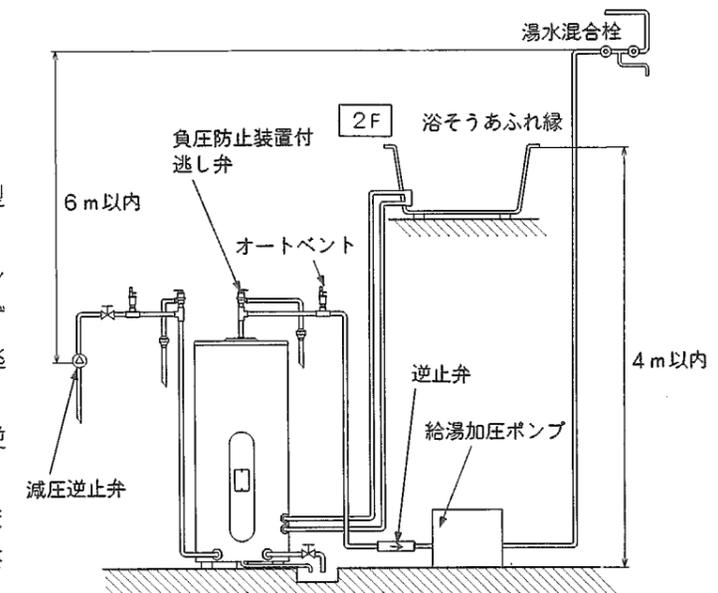


(注) この方法ではふろ循環配管の凍結防止にはなりません。

5. 特殊配管工事

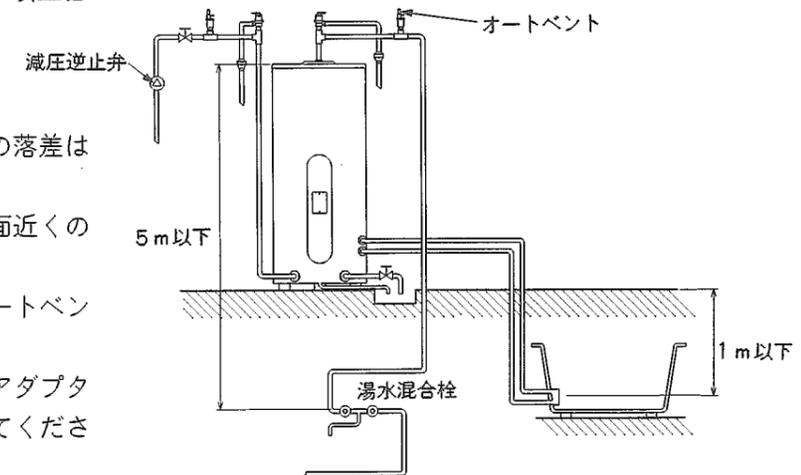
2階給湯配管例

- 給湯加压ポンプは40WのH-PB40FJ型をご使用ください。
- 電気温水器の出湯近く(給湯加压ポンプより電気温水器に近い側)には必ずオートベントおよび負圧防止装置付逃し弁を取り付けてください。
- 電気温水器と給湯加压ポンプの間に逆止弁を取り付けてください。
- 温水器設置面より、浴そうあふれ縁までの高さは上方4m以内としてください。
- 給水圧は0.15MPa (1.5kgf/cm²) 以上必要です。



階下給湯配管例

- 電気温水器上面と給湯栓までの落差は5m以下としてください。
- 減圧逆止弁は電気温水器の上面近く的位置に取り付けてください。
- 電気温水器の出湯近くにオートベントを取り付けてください。
- 温水器設置面より、ふろ循環アダプターの高さは下方1mまでとしてください。



電気配線工事をされる方へ (その1)

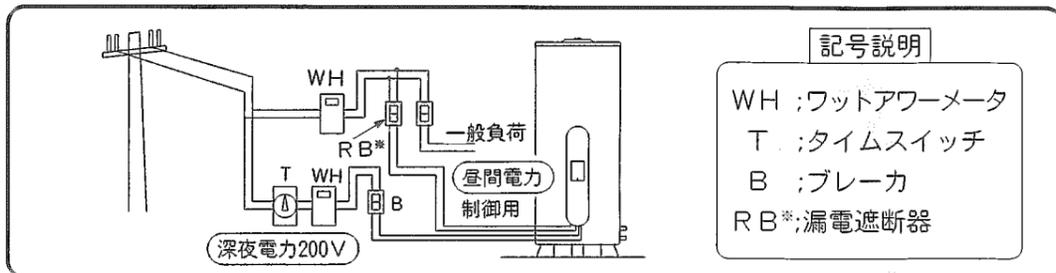
注意事項

電気工事は電力会社の認可を得た者が必ず作業してください。なお電気工事は経済産業省規程の「電気設備技術基準」及び電気協会、各電力会社規定の「内線規程」にしたがって行ってください。

1. 引込配線工事

深夜電力で使用する場合

- 深夜電力使用の契約申請をしなければなりません。また、制御電源として昼間電力の配線工事が必要です。
- 引込口配線以下の回路は下図の通りです。



記号説明

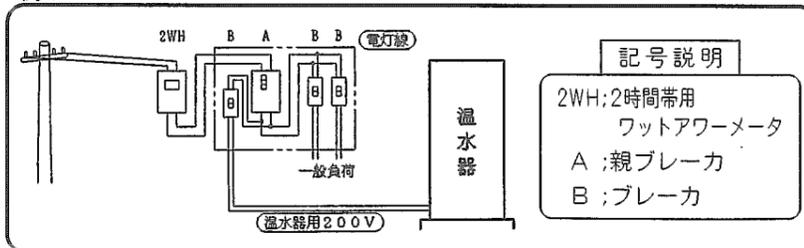
WH ;ワットアワーメータ
T ;タイムスイッチ
B ;ブレーカ
RB* ;漏電遮断器

※昼間電源には必ず漏電遮断器を取り付けてください。取付けないと感電する恐れがあります。

別売リモコン (BER-3A) を接続し「時間帯別電灯」で使用する場合

- 「時間帯別電灯」の契約申請をしなければなりません。
- 引込口配線以下の回路例を下図に示します。この他の方法もありますので、詳しくは最寄りの電力会社にご相談願います。(例1の図はBE-C46A-100Vには適用できません。)

例1



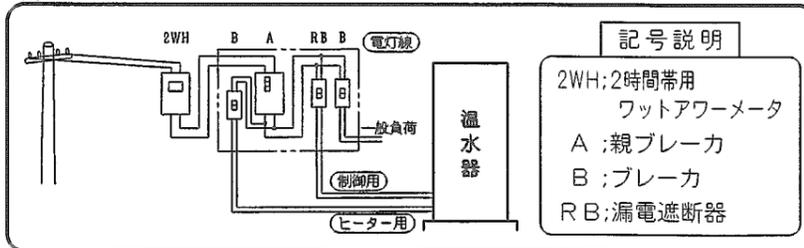
記号説明

2WH;2時間帯用
ワットアワーメータ
A ;親ブレーカ
B ;ブレーカ

・ブレーカ定格とケーブルの太さ

定格電圧	ブレーカ定格	ケーブルの太さ
単相200V	40A	8.0mm ² (φ3.2)

例2



記号説明

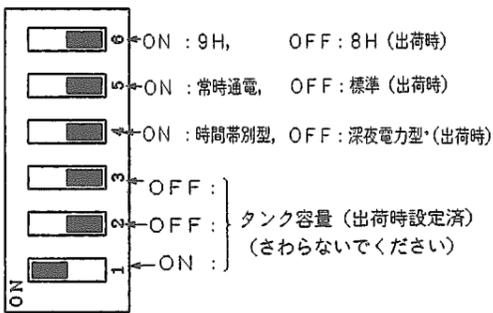
2WH;2時間帯用
ワットアワーメータ
A ;親ブレーカ
B ;ブレーカ
RB;漏電遮断器

・ブレーカ定格とケーブルの太さ

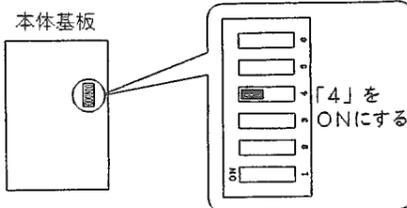
電 源	型 式	定格電圧	ブレーカ定格	ケーブルの太さ
ヒーター用	共通	単相200V	40A	8.0mm ² (φ3.2)
制 御 用	BE-C46A	単相200V	15A	φ1.6
	BE-C46A-100V	単相100V		

※制御用電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。取付けないと感電する恐れがあります。

参考・ディップスイッチの設定



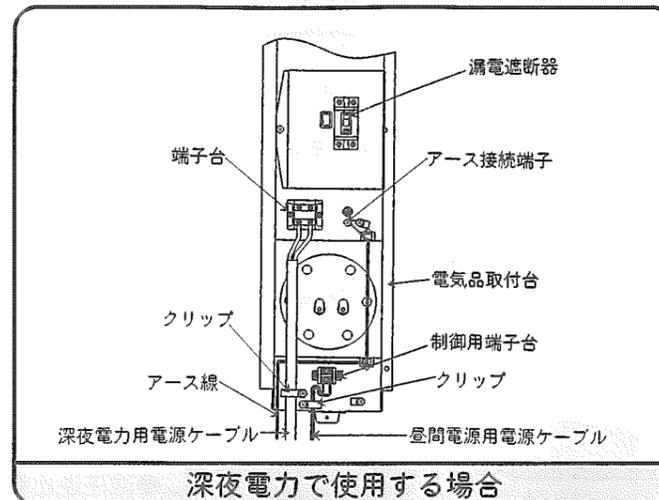
■ディップスイッチの変更
時間帯別電灯で使用する場合は本体基板上のディップスイッチを変更する必要があります。



△注意 ディップスイッチ操作を間違えると電気料金が高くなりますので、ご注意ください。

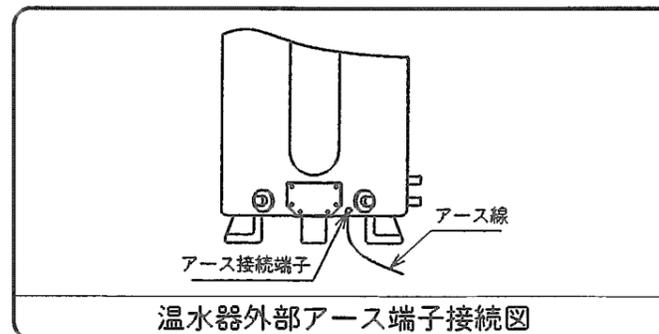
2. 温水器内部配線工事

- 温水器の内部にある端子台への接続方法は下図にしたがって行ってください。(出荷時は深夜電力型に設定しています)
- 電気工事の際、電源配線、アース接続以外の必要のないところには手を触れないでください。
- 電源コードは必要以上にたるませないで、ヒーター端子に触れないように離してください。
- 電源コードは、クリップ (製品付属) で固定してください。
- 電源コードは温水器内部で丸めないでください。
- アースコードもヒーターやタンクに触れないよう離しておいてください。

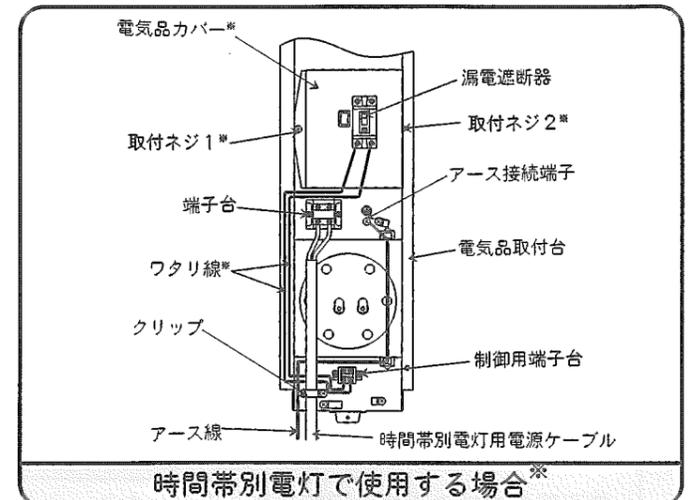


深夜電力で使用する場合

- アース線は、温水器外部に接続することもできます。



温水器外部アース端子接続図



時間帯別電灯で使用する場合*

※BE-C46Aの場合はワタリ線 (2本) (本体に同梱) を必ず取りつけてください。

※BE-C46A-100Vの場合は、ワタリ線を使用しないで、制御用単相100Vの配線工事が必要です。

3. アース工事 (接地工事)

- アース棒は別売です。

△警告 ●アース工事 (接地工事) は必ずD種接地 (接地抵抗100Ω以下) 工事を行ってください。

アース線の接続はハンダ付けで確実にやり、接触抵抗の変化がないように絶縁テープを巻付けてください。

■電気品取付板のアース端子に市販のアース線 (緑色) でアース棒を接続してください。…… (右図参照)

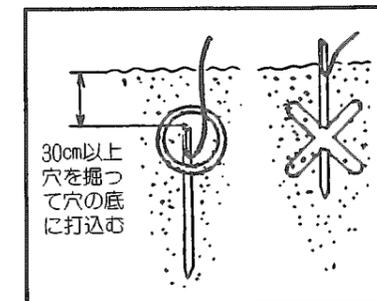
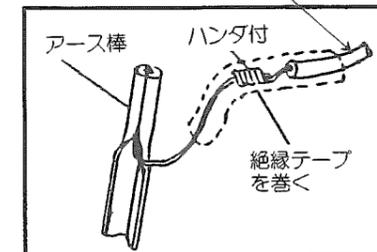
■アース棒は地中深さ30cm以上の穴を掘り、穴の底に打込んでください。アース棒の頭が地表に出るような打込みはしないでください。

■水道管、ガス管への接地及び他器具用アースとの共用はしないでください。

■工事完了後はアーステスターで接地抵抗100Ω以下を確認してください。

アース線の太さ

ヒーター容量 5.4kW……………銅線2.0φ又は3.5mm²以上



試運転をされる方へ

△注意 ① 「呼び水」操作は運転前には必ず行ってください。行わずに追焚き運転を行うと、正常に運転を行わないばかりか、循環ポンプが破損する恐れがあります。

② 温水器の沸き上げ温度設定について、追焚き能力を充分発揮させるために「たっぷり」での設定をしてください。「おまかせ」の場合は、ふる追焚き能力が低下し、追焚き時間が長くなったり、追焚き加熱温度（循環アダプターにより出る温度）が低下して、十分に満足できない場合があります。

据付工事及び附帯工事が完了しましたら、顧客に温水器を引渡す前に試運転を行ってください。試運転には顧客にも立会っていただき、運転操作はもとより誤操作の注意などをよく説明し、理解を深めていただくようにしてください。

試運転前には次のことを確認してください。

△警告 ① アースが接地されていることを確認してください。

- タンク内が満水状態になっていることを次の順序で確認してください。
給湯カランを開いておいて、温水器へ給水する温水器専用止水せんを開きますと、減圧逆止弁で圧力を調整された水が温水器へ給水されます。
給湯カランより水が出ましたら満水ですから、給湯カランを閉じてください。
- 配管接続の各部分及び逃し弁、安全弁、オートベント、減圧逆止弁から水漏れがないか十分点検してください。

試運転

(注意事項)

深夜電力専用のタイムスイッチを通電状態にするときは、電力会社の了解をとってください。

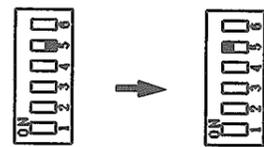
別売リモコンBER-3Aを接続して運転される場合には、BER-3A取付要領書を参照してください。

△警告 ① 200Vを通電状態で漏電遮断器が動作するかどうか、テストボタンを押して確認してください。

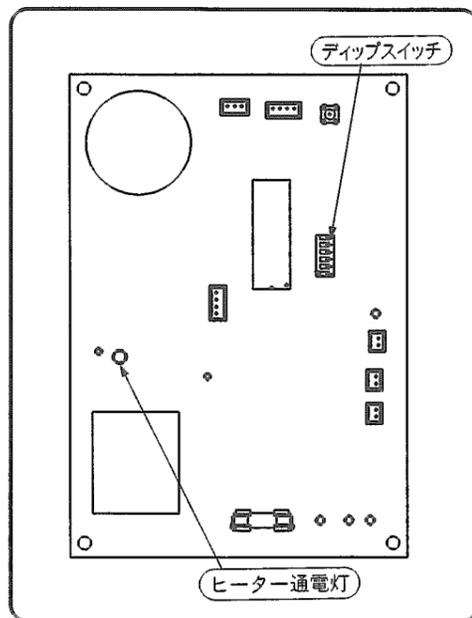
- 上記確認後、電源スイッチを「入 (ON)」にしてください。
- ヒーターに通電するか確認してください。
ワットアワーメータまたは本体制御基板上のヒーター通電灯により確認してください。(下図参照)

注意事項

- ①通電開始後、すぐにはヒーターに通電しない場合があります。これは、マイコン部品への充電不足によるものですので、通電を継続し、3~10分程度経過後に確認してください。
- ②通電制御機能により、通電開始後約10分経過後にもヒーターに通電しない場合があります。(水温が高くピークシフト運転のためです)
この場合、以下のいずれかの操作をすればヒーター通電が開始されます。
 - a) 一旦電源スイッチを「切 (OFF)」にし、10秒程待つて電源スイッチを「入 (ON)」にしてください。
 - b) 本体制御基板上のディップスイッチの「5」スイッチを「ON」側へスライドさせてください。(下図参照)

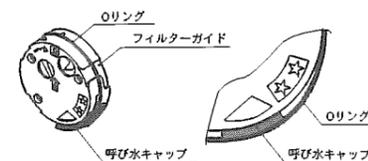


試運転後、必ず元の位置に戻してください。

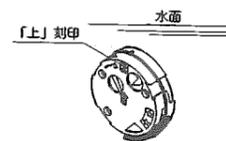


1. 上記確認後、①~⑥の「呼び水操作」を行ってください。(詳細は別紙「呼び水・試運転要領書」を参照してください。)

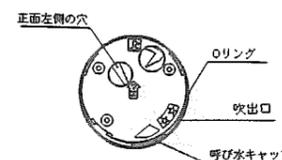
①フィルターガイドに呼び水キャップがOリングで取り付けられていることをご確認ください。(呼び水キャップは、フィルターガイドの下部開口部のみを塞いでいます)



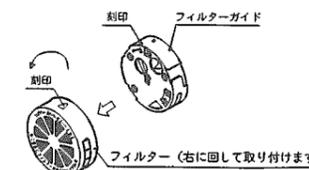
②「上」マークが最も上になっていることを確認してフィルターガイドを取り付けて循環アダプター上端まで浴槽に水を入れてください。



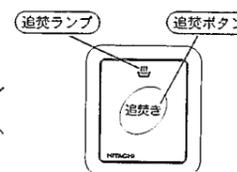
③フィルターガイド正面左側の穴にホースの先端をあて、空気が出なくなるまで水を入れてください。



④Oリングと呼び水キャップを取りはずし、フィルターを取り付けます。フィルター「△」刻印とフィルターガイドの「△」刻印を合わせてハメ込み右に回して取り付けます。



⑤追焚スイッチの「追焚き」ボタンを長押し (15秒以上) 後、ボタンを離してください。



(注)ボタンを長押ししている間、ランプ部は消灯していません。(ボタンを離すまで消灯しています)

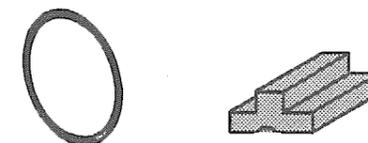
⑥約5秒間ランプが点灯し、消灯します。ランプが点滅状態の場合は、再度⑤の作業を行ってください。

- 試運転後、凍結の恐れのない地域で1ヶ月以上使用しない場合は、温水器の電源スイッチと電源ブレーカを「切 (OFF)」にし、タンク内の水を完全に抜いておいてください。また、凍結の恐れのある地域で、試運転後お客様がすぐご使用ならずに温水器の電源スイッチを「切」にされる場合は、配管凍結防止の為、必ず別紙「水抜き要領書」の手順で水抜き操作を行ってください。

これだけはお客様に説明してください。

- 工事説明書に基づいた工事が行われると思いますが据付条件などにより多少異なっている場合はそのポイントを説明してください。
- 漏電遮断器、逃し弁、安全弁、オートベントの点検方法および温水器への給水、排水方法を現品をみせながら説明し、取扱説明書にも記載されている旨説明してください。
- 温水器への給水は完了しているかどうか、終わっていない場合はその操作、確認方法を説明してください。(給水を忘れて通電しますとわずかな時間の空焼でも故障の原因になります。)
- 配管のネジ切りなどに油を使用した場合、しばらくの間給湯カランや混合栓から油やよごれが出る心配があります。その旨説明してください。
- 凍結防止の注意点 (操作方法等) を説明してください。
- 高架水槽の清掃などで断水の連絡があった時には速やかに電気温水器給水側の温水器専用止水せんを閉めるようご説明ください。そのまま放置されますと異常水圧 (負圧) により缶体を破損する場合がありますので十分注意してください。
- 取扱説明書および工事説明書は、必ずお客様にお渡しし、保管をお願いしてください。

呼び水用部品



①Oリング (G80) ②呼び水キャップ
(呼び水用部品は、フィルターガイドに初めから取り付けてあります。)

③呼び水用部品は再度使用することがありますので、本要領書と合わせて必ずお客様にお渡しし、保管をお願いしてください。

